

令和3年 第3回 肝付町議会一般質問

順位	質問者	答弁者	用件（要旨）
1	木村 實馬	町 長	<p>○有害鳥獣対策を問う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の鳥獣被害は年々増大し、全国同様に危惧される問題だと認識している。被害対策については基本的に個々で対応し、鳥獣の捕獲等は猟友会等に担ってもらっているのが現状である。担い手の中心である猟友会や就農者の高齢化に伴い特に中山間地域等においては、耕作放棄地が増大することで鳥獣被害が増え、就農意欲の低下に拍車がかかり自給率の低下を招いている。現在自治体で実施できる有害鳥獣対策で今後農地を保全し、農業を振興するには限界がある。現況を踏まえ、被害を最小限にとどめる施策、耕作放棄地改善事業等を地方自治体が柔軟に取り組めるよう、国策として抜本的な施策の見直しが必要ではないかと考え本町等が中心になり問題提起し、他市町村と連携して、国・県等に制度の見直しを提言すべき時期に来ていると考える。</li> </ul>
2	宮後 竜一	町 長	<p>○町長の4期目の基本方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間商業ロケット打ち上げ推進と地域活性化をどう結び付けるか。</li> <li>・農業担い手の確保と新規就農者の経営育成は。</li> <li>・ふるさと納税について</li> <li>・20年先を見据えた町づくりをどう取り組んでいくのか。</li> </ul>
3	進藤 鈴子	町 長  教 育 長  町 長	<p>○社会におけるLGBTに関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「パートナーシップ公認制度」を導入する自治体が増えている。このことに対して町長はどう考えるか。</li> <li>・町内においてもSDGs「ジェンダー平等宣言」に合致する取組が行われていることに関し町長の見解を求める。</li> <li>・LGBT当事者も参加する交流会・講座の開催を求める。</li> </ul> <p>○教育現場におけるLGBTに関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県が発行する平成31年版の「人権教育指導資料 仲間づくり」等を基にした教職員の研修の必要性について問う。</li> <li>・大阪市が生徒たちのSOSキャッチの手段に端末を利用した取り組みをされている。参考にしては。</li> <li>・学校生活において、LGBTが抱える学校のトイレ使用問題について</li> <li>・LGBTに関する教職員の研修や児童生徒に対する「性の多様性」の学習の取組について。</li> </ul> <p>○町内の交通手段（おでかけタクシー・鹿児島交通バス）の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おでかけタクシーの現況を尋ねる。</li> <li>・おでかけタクシーの町外在住者登録認定について</li> <li>・路線バス（高山～内之浦、高山～志布志間）の乗客が大変少ない現状をどうとらえる。</li> <li>・町内を巡回する「くるりんバス」の導入を。</li> </ul>

4	中原 稔	町 長	<p>○所信表明の具体化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県下一明るく元気な町の新たなステージの基本方針について、具体的内容を伺う。</li> </ul> <p>◎宇宙産業の振興と人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙関連企業とはどのような企業を想定しているか。</li> <li>・人材育成の方法はどのようにするのか。</li> </ul> <p>◎地域資源で稼ぐまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養液制御の試験栽培は何年くらいを目途に続けるのか。試験結果は関係農家へ公表しないのか。</li> <li>・商工業者経営安定化の具体的な方策は。</li> </ul>
5	富永 洋一	町 長	<p>○所信表明</p> <p>◎地域資源で稼ぐまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興センター設立後平成30年度までの7名の新規就農者に対し、離農者は何名か。</li> <li>・畑かん事業の具体策は。 7品目の作付けは計画通り進んでいるのか。</li> <li>・農業分野が町民所得に大きく影響してくる。特産品の取組は。</li> <li>・新型コロナウイルスによる影響について商工等の実態調査をされたのか。</li> </ul> <p>◎明日につながる健全な財政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主財源を確保するため、どのような対策を講ずるのか。</li> <li>・事務事業の見直しを行うとあるが、具体的な取組は。</li> <li>・決算から見ると実質単年度収支は2億1300万円の赤字となっている。赤字解消は。</li> <li>・行政改革の積極的な取組をすべき。</li> <li>・行政改革推進委員会の計画的な開催は。</li> </ul>
6	有留 智哉	町 長	<p>○所信表明について</p> <p>◎地域資源で稼ぐまち 水産業分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町単独の育成・確保。</li> <li>・販売強化とは。</li> </ul> <p>◎安心して子育てできる環境の充実 子育て支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃん誕生祝い金制度。 要綱が制定されたが条例を制定すべき</li> </ul> <p>◎ICT・デジタル化の推進で日本一輝くまち 教育分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末の各学校での利活用状況。</li> <li>・町としての協力は。</li> <li>・町の将来像は。</li> </ul> <p>○保育園・幼稚園について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士・幼稚園教諭確保に対策を。</li> <li>・ICT・デジタル化について。</li> </ul>

7	柳 一夫	町 長	○所信表明について ◎誰もが安心・安全に暮らせるまち ・脱炭素社会の構築。 ・スマートエネルギーの状況は。 ・SDG s の考え方、町の未来。 ◎高齢者が元気なまち ・おでかけタクシー、事前予約型タクシーと地域公共交通体系。 ・医療、介護、地域の支え合いについて。
---	------	-----	---